

## 歴史的な建物を活かしつつ

## フレキシブルに使用できる学修スペース

Somerset House East Wing Learning Centre



6つのスペースはプロジェクタ・スクリーン・ホワイトボードとして使える壁があり、什器も可動性が高く、数名～20名程度までの様々な活動に対応

## 【ポイント】

## 歴史的建造物をリノベーションにより再生

## 多様な利用者とシチュエーションに対応できる施設整備

- 多様な活動に対応できるよう、生活環境を思わせるユニークな空間デザインの各室にはワイヤレスプロジェクタや可動式のシステム操作台を整備し、また全館で無線 LAN を整備。
- 大人から子供までがフォーマルにもインフォーマルにも利用できるよう、各室ごとに多様な形状の什器を配置し、ストレージも充実。
- バリアフリー整備を行い、館内の段差をなくし、入口にスロープを設置する等、車椅子利用にも対応。

## 次世代に歴史を伝える場所として残す

- 歴史的な建物には改修の際に様々な制約条件がつくが、「残すべきもの」を明確に意識した整備により、学修環境から自然に歴史を学べるメリットが生み出される。

## 自然光をとり入れた閉塞感の無い空間

- 従来の壁や、窓枠、ドア等をそのまま残し、自然光を活かした明るい空間になっている。



「考古学の部屋」と名付けられたかつて防空壕があった場所



地下 2 階だが、従来の窓等は残り、自然光が入るため閉塞感はない

